

《前橋育英高等学校 アメリカ研修 Day2 (8月17日) 報告書》

迎えた2日目、昨日ファミリーにピックアップされた駐車場に集合です。続々とファミリーに連れられて、様々な表情で集まってきました。変わらず元気な顔、仲間に会えてホッとした顔、明らかに疲労が見られる顔と様々です。上手くコミュニケーションが取れなかったり、想定外のことに戸惑ったことも少なからずあったようです。

教室に移動し、ディレクターのアマンダからの簡単なオリエンテーションが始まりました。スタッフの紹介、緊急時の連絡先、そして体調が悪くなった場合の対処方法などです。またホームステイについても言及がありました。疑問に思うことがあったら何でも相談してほしい、早めに解決することが大事であると話してくれました。その後はプレースメントテストです。疲れた頭に40分間の英語のテストは「とどめ」のようにも感じますが、時間いっぱい使って問題に向き合う姿を見ることができました。その後アクティビティガイドのライアン（New Faceが続々と登場します）に連れられ、スタディセンターでもあるCalifornia State Polytechnic University（通称Cal Poly =カルポリ）のキャンパスツアーです。これぞカリフォルニアという青い空と強い日差しに、皆圧倒されながらも、日本とは違い、湿度の低い気持ちの良い夏空の下、広大なキャンパスを回ります。ライアンも「暑くて堪らん」とBook Storeに生徒を連れて行ってくれました。Book Storeとは大学内のショップであり、本だけではなく、大学のノベルティやら、ちょっとした食料、飲み物等手に入る場所です。ここで初めてのショッピングに挑戦する生徒もありました。

再び教室に戻ると、その場でクラスが発表され、2クラスに分かれて授業となりました。今日は30分程の授業時間（明日からは3時間）ではありましたが、一つのクラスでは穏やかな女性の先生から、優しい声で「OK. Please tell me about your story, share your any experience you' ve done.」と自己紹介の変化球を一人一人に投げられ、All-Englishの環境に戸惑いながらも、少しずつこれが日常になっていくのでしょうか。

そんな初めての語学学校を経て、その後はバスでHollywoodへ移動です。と、その前に今日ウェルカムランチとして、カリフォルニア発祥のIN-N-OUTにてハンバーガーが振舞われました。このお店の特徴は、ポテトもパティも一切冷凍せず、徹底した冷蔵管理がされているそうです。ペロッと食べると思いきや、「More Potato?」の問いかけに男子も若干及び腰。それでもカリフォルニアらしい天気のもとでThe アメリカの食事を楽しみました。

ハリウッドまではバスで約45分。（帰りはこれがほぼ倍の1時間半かかります。名物ロスの渋滞です。）少しうとうとしながらも、昨日に続きガイドのグリフィンとレイアから注意事項が伝えられます。「セレブもどきやコスプレの人に声をかけられても絶対に反応したり写真を撮らないこと。2列になって速やかに移動すること。集合時間を守ること」の3点です。観光客も多く、バスも長時間同じ場所に停められないため、速やかな動きが求められます。Hollywoodサインが見えるモールと、お土産屋さんで若干のショッピングを楽しみ、帰路につきました。

ファミリーの迎えは18時。まだまだ昼間と変わらぬ強い日差しを浴びながら、それぞれの家庭へと帰っていきました。まだストレスや戸惑いも少なくないホームステイ体験ではありますが、仲間に会って英気を養い、明日は今日よりも距離が近づいていることを願います。



大学の講義室でのオリエンテーション



模擬試験並みの臨場感のプレースメントテスト



これぞカリフォルニアの青空と Sunshine



キャンパス内にはフリーの給水所が(自販機だと1本\$2.5)



Book store で初めてのお買い物



IN-O-OUT



似合ってます！



本物のハリウッドサインはこの建物の裏の丘に